

情報セキュリティ基本方針

三ツ輪運輸株式会社（以下、当社）は、お客様からお預かりした情報を含む、当社の保有する情報資産を事故・災害・犯罪・サイバー攻撃などのあらゆる脅威から守り、事業継続性を確保するとともに、お客様ならびに社会の信頼に応えるべく、以下の基本方針に基づき、全社で情報セキュリティに取り組みます。

1. 経営者の責任

当社は、情報セキュリティ対策の重要性を経営上の最重要課題の一つと位置付け、情報システム室担当役員をシステム統括責任者とし、経営者主導で情報セキュリティ体制の整備・運用・継続的な改善に努めます。

2. 社内体制の整備

当社は、情報システム室を中心に、システム統括責任者・システム管理責任者・システム担当責任者の3層体制を構築し、それぞれの責任・権限を明確化したうえで、社内規定に基づく情報セキュリティ対策の策定・実施・教育・監査を行います。

3. 情報資産の保護

当社の役職員は、情報資産の機密性・完全性・可用性を保持するために、業務上必要な範囲での利用にとどめ、複製・持出・開示・改ざん・漏洩・不正使用の防止に努めます。個人情報・機密情報については特に厳重な管理を行います。

4. システムリスク・サイバーリスクへの対応

当社は、サイバー攻撃やマルウェア感染、不正アクセス、自然災害などに備えたリスク管理体制を構築し、定期的なリスク評価・対応訓練を実施します。インシデント発生時には、定められた責任体制に基づき迅速かつ適切な対応を行い、再発防止策を講じます。

5. テレワーク等の新しい働き方への対応

当社は、テレワーク環境においても情報セキュリティが確保されるよう、利用機器・通信環境の制限、家庭内での取り扱い注意事項等を規定し、社外でも適切な情報管理がなされるよう運用を徹底します。

6. 教育・啓発の推進

当社は、全役職員に対して情報セキュリティの重要性を継続的に教育・啓発し、入社時研修やeラーニング、公開セミナーなどを通じて、意識向上と行動の定着を図ります。

7. 法令及び契約上の遵守

当社は、個人情報保護法などの関連法令、各種ガイドライン、業務委託契約等に基づく情報セキュリティ義務を遵守し、お客様および関係者の信頼に応える適切な管理を実践します。

8. 委託先管理

外部事業者への業務委託に際しては、業務内容・安全管理・契約事項・再委託の制限等を明確にした契約を締結し、定期的にサービスレベルの評価を行い、必要に応じて是正を図ります。

9. 継続的な改善

当社は、情報セキュリティを取り巻く環境の変化や新たなリスクに対応するため、情報システム管理規定をはじめとする社内規定の見直しを定期的に行い、情報セキュリティの維持・向上を図ります。

10. 罰則と責任の明確化

本方針および関連規定に違反した役職員については、就業規則に基づく処分を行うとともに、再発防止のための原因分析と改善を実施します。

制定日:2025 年 9 月 1 日

三ツ輪運輸株式会社

代表取締役社長 栗林 定正